

令和元年度

第1回宝達志水町青少年健全育成町民会議

<日時> 令和元年5月24日(金) 午後1時30分から

<場所> 生涯学習センター「さくらドーム21」

2階 視聴覚室

■出席者

<委員> 寶達会長、北山副会長、中村貞男委員、中村敏夫委員、向瀬委員、
針田委員、寺崎委員、赤池嘉久委員、松田委員、澤田委員、宮川委員、
竹藤委員、西住委員、赤池大輔委員、東間委員、岡田委員

<事務局> 定免課長、淺川課長補佐、角見主任

1 開会

2 あいさつ（寶達町長）

3 青少年健全育成町民会議について

(1) 委員の紹介

(2) 青少年健全育成町民会議について

} 事務局説明

4 審議事項

(1) 役員の選任（案）について

(2) 令和元年度青少年健全育成町民会議事業計画（案）について

(3) 令和元年度青少年育成センター事業計画（案）について

} 事務局説明 承認

5 羽咋警察署からの情報提供

- ・ 補導件数 11件、内訳
喫煙 7件
無断外泊 1件
深夜徘徊 3件

- ・ 不審者情報6件について説明

6 意見交換

委員……羽咋警察署では不審者情報があった場合、その後の追跡調査及び事件の対応をどのように行っているのか。

委員……羽咋署管内の警察官による巡回、周辺調査及び警戒を行い、児童生徒の安全確保を図っている。また、目撃情報に該当する人物がどこにいるのか、人物の性別、年齢層、髪型、服装の種類及び色の外見に関する特徴をいち早く把握する必要がある。

ある。そのためにも不審者情報及び目撃情報をもとに、特徴に合致する人物を即座に発見・追跡できるように努めている。

委員……青少年健全育成に係ることに二点ばかりお話しをしたい。

一つ目は、中学生が公共の体育館施設に午後9時頃に集まること。この点については学校側として、注意及び指導しているが、あまり効果がない。

二つ目は、その集合場所でリアルタイムに中・高校生が撮影したダンス等のオリジナル動画をSNSにアップしたり、動画に投稿したりと動画共有サイトに公開している。

しいてはLINEなどの個別のSNSに投稿され、犯罪等に巻き込まれる可能性もある。「顔出し」動画により、本人が特定されやすく、そこから容姿や行動についてのひぼう中傷など、いじめにつながるおそれもある。

委員……深夜における公共施設に利用時間の規制を設けたほうがいいのではないか。

委員……児童・生徒に人気のあるアプリですが、使い方次第で大きなリスクを伴う。また、SNSと比べても利用者の多くが十代の若者でその実態が大人に分かりにくい点もネックとなっている。児童・生徒に、ネット上に顔を出すことや公開することがなぜ危険なのか、保護者も一緒に交えながらしっかりと注意喚起及び指導していく必要がある。

委員……各種団体と協議しながら、広く総合的に判断し検討していく必要がある。

各団体からの青少年健全育成に係る意見及び報告。(総まとめ)

宝達志水町の次代を担う青少年が、積極的に社会に参加できるよう、家庭・学校・地域が連携して青少年の健全育成及び安全確保のための環境づくりを推進していかなければならない。

そのためにも、今、集まっている団体の他にもPTA、子ども会にも積極的に協力を求め、心身共に健康で、豊かな未来に希望をもった青少年の育成を図る必要がある。

7 講演

講師 北陸学院大学人間総合学部 准教授 若杉 亮平氏

演題 「情報はウソをつく」

8 閉会(北山副会長挨拶)

午後3時50分 終了